

# 『時事直言』 No.1525 2022年1月21日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[twitter 日本語] [t\\_masuda2019/](https://twitter.com/t_masuda2019/)

[instagram] [t\\_masuda2019/](https://www.instagram.com/t_masuda2019/)

[mail] [info@chokugen.com](mailto:info@chokugen.com)

[twitter 英語] [T\\_Masuda\\_eng/](https://twitter.com/T_Masuda_eng/)

[Youtube] [増田俊男チャンネル/](https://www.youtube.com/channel/UC...)



時事評論家 増田俊男

## 一体何時になったら日本の株価は上がるのか

Dow Jones Industrial Average (^DJI)

DJI - DJI Real Time Price. Currency in USD

### ニューヨークダウ

**35,368.47** -543.34 (-1.51%)

At close: 04:56PM EST



Nikkei 225 (^N225)

Osaka - Osaka Delayed Price. Currency in JPY

### ニッケイ 225

**28,257.25** -76.27 (-0.27%)

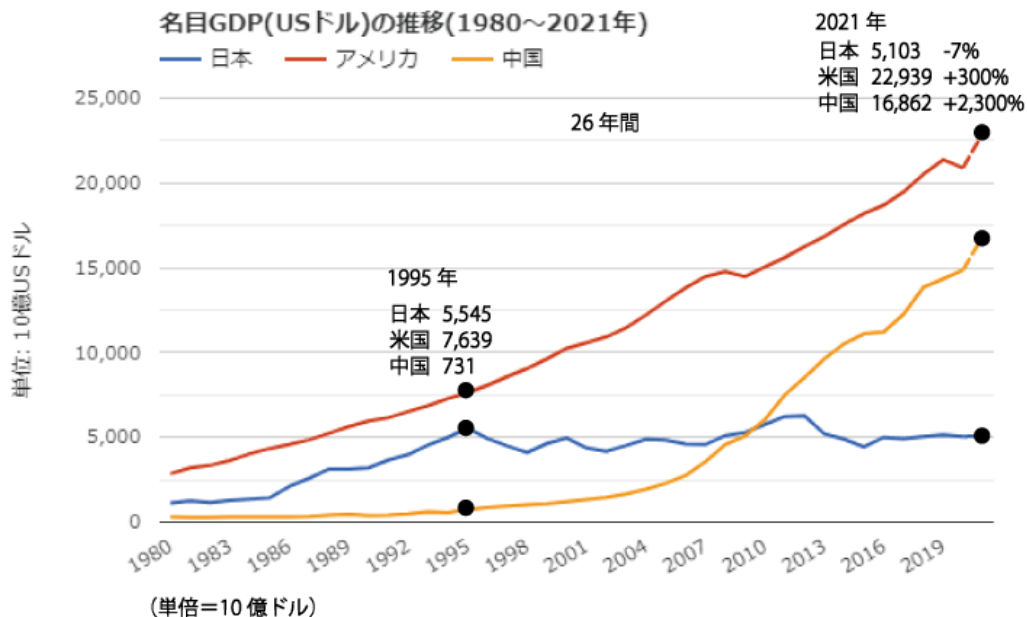
At close: 06:56AM JST



下記の米中日の株価指標を見れば分かる通り、約 30 年間で株価が、アメリカは 6 倍、中国は 23 倍も上がっているのに日本の株価はマイナス。

日本は株価だけでなく、物価も 30 年間で上がっていない。

「小冊子」Vol.125 の第三章「30 年間日本経済を死に体にしたのは誰だ」で解説した。



30 年間経済成長ゼロ、賃金上昇ゼロの国は世界で日本だけ。

日本が 30 年間世界であり得ない状況に置かれているのは、丁度株式市場のマニピレーション (市場操作)と同様に誰かに操られているとしか考えられない。

勿論アメリカに操られているのだが、日本経済を死に体にするのが一体アメリカの何の利益になると言うのか。

何時も私が言うように、アメリカは国ではなく「場」である。

つまり第五章で述べているが、アメリカは資本の意志が求める One World 構築の為の手段、すなわちプラスチックで出来た「道具」である。

アメリカは天照大御神以来の自然の国、日本と正反対の存在である。

「死に体日本」を「不変の日本」と考えれば、自ずと日本の存在意義が見えて来る。

日本人なら、是非とも「小冊子」Vol.125 を熟読して頂きたい。

日本を知らない日本人であってはならない。

### 増田俊男の「ここ一番！」大好評配信中！

投資にビジネスに一番役に立つ「ここ一番」。

「明日では遅過ぎるナウな情報」をその場で必ずお送りします。

現在、増田俊男の「ここ一番！」を FAX 又は e-mail にて配信しております。

詳しいご案内、お申込みについてはマスダ U.S.リサーチジャパン(株)Tel : 03-3956-8888、HP : [www.chokugen.com](http://www.chokugen.com) まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前にマスダ U.S.リサーチジャパン株式会社 (FAX : 03-3956-1313) までお知らせ下さい。